

はらはちぶ

医療法人 敬愛会

【発行日】平成18年6月1日

第72号

平成18年度 政府管掌健康保険

生活習慣病予防健診のご案内

政府管掌健康保険では、保険事業の一環としてご自身の健康増進と健康管理意識を高めていただくために被保険者と扶養されている配偶者の方々を対象として生活習慣病予防健診と事後指導を実施しています。

■お申込みの手続き

- ・受診希望のとりまとめ
事業所単位で、健診受診を希望する方をとりまとめます。
- ・申込書の記入
【生活習慣病予防健診(平成18年度用)申込書】に必要事項を記入。
- ・健診機関の選定
健診機関一覧から希望する健診機関と受診希望年月を記入。
- ・申込み先
社会保険健康事業財団都道府県支部宛に郵送。
- ・健診日のお知らせ
日程調整のうえ、健診機関から事業所宛に健診日の通知。

*** 東近江敬愛病院は、政府管掌健康保険生活習慣病予防健診実施医療機関に指定されております。**

■健診の種類と本人費用負担額

- ・一般健診
 - ①40歳以上の被保険者と被扶養者である配偶者の方
 - ②35～39歳で生活習慣の改善指導を受けることを希望する被保険者
費用総額 18,144円 本人負担額 6,820円
- ・付加健診
 - ①40歳の被保険者と被扶養者である配偶者の方
 - ②50歳の被保険者と被扶養者である配偶者の方
費用総額 27,552円 本人負担額 11,520円
- ・乳がん・子宮がん健診
一般健診を受診する40歳以上の偶数年齢の女性の方、受診希望者
費用総額 23,782円 本人負担額 8,510円(一般健診とあわせて)

■健診受診についてのお問い合わせは、当院健診センター担当者又は、受付窓口までお願い致します。



日本医療機能評価機構

目次:

平成18年度 政府管掌健康保険 生活習慣病予防健診のご案内	1
看護週間イベントを 開催しました。 東近江敬愛病院 看護部長 海江田 周作	2
肛門の病気 東近江敬愛病院 肛門科	3
病院名変更にかけて 医療法人敬愛会 理事 横田寿人	4
医療従事者対象の地域連携 クリニカルパス研修開催	5
編集後記	6

日本医療機能評価機構認定病院
救急病院・開放型病院

東近江敬愛病院

電話 0748(22)2222

FAX 0748(22)2221

Http://www.keiaikai.or.jp/

発行責任者：広報委員会



看護週間イベントを開催しました。

東近江敬愛病院 看護部長 海江田周作

看護の日とは



21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、広く国民が分かち合うことが必要です。

このことを、老若男女問わずだれでも認識するきっかけになれるように、フローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に『看護の日』が制定されました。この日を含む日曜日から土曜日までを『看護週間』として全国で様々な事業が行なわれます。

当院看護部では、5月6日(土)・8日(月)の午前中に

**血圧測定 ・ 体脂肪測定 ・ 血液サラサラ度チェック ・ 栄養相談(管理栄養士)
健康相談等(看護師) ・ 健康促進パンフレット配布** の内容で開催しました。



血液さらさら度チェック中



骨密度測定中



体脂肪測定中



管理栄養士による栄養相談や
カルシウム摂取のアドバイス



看護師による健康相談

↑ 体脂肪測定では
肥満度・体脂肪率・内臓レベル
が数値的に測定できます。



2日間で延べ108人の方に参加して頂きました。

今回このような形で、看護週間のイベントを開催したのは初めてではありましたが、盛況に終わり、参加頂いた皆様へ感謝申し上げます。

参加頂いた皆様から、「年に数回、開催してほしい」「血糖測定をしてほしい」等のご意見もいただきました。イベント内容の充実とともに、できるだけ開催できるように企画していきたいと思いません。

当病院の私たち看護職員は、

「地域の人々に、安心と信頼の看護を提供します」を看護理念に、日々患者様中心の看護を実践できるように取り組んでおります。

肛門の病気

東近江敬愛病院 肛門科

肛門の病気には、**痔核（内痔核、外痔核）、裂肛（切れ痔）、痔ろう（肛門周囲膿瘍として発症）**などがあり、他に、**癌、コンジローマ、直腸脱、肛門狭窄、突発性肛門痛、肛門性排便障害、肛門機能不全**などがあります。

排便すると柔らかいのが出てくるなら**内痔（いぼ痔、脱肛、痔核）**です。ただし、全周性に出てくるなら**直腸脱**かも。

いつも周りに余計な物を触れるのは**外痔**です。ただしイボイボが肛門の周りにどんどんひろがってきたら**コンジローマ**かも。外痔が突然激しい痛みで腫れたら**血栓性外痔核**です。

排便後、鋭い痛みがはしり出血したら**裂肛（切れ痔）**です。**ただし直腸癌の出血と痔の出血は区別が付きにくいものです。**

大腸と異なり**肛門の癌**はめずらしいものです。

以前から、切れ痔があり最近、激痛のため排便できないなら**肛門狭窄**かも。

肛門が痛み膿がたまり、熱が出てきたら**肛門周囲膿瘍**です。これはやがて、**痔ろう**になります。

何の病気も無いのに突然、「キュー」と痛くなる方もいます。**突発性肛門痛**です。

便が肛門でひっかかって出せない方は「**肛門性排便障害**」とされます。これは直腸脱や直腸癌、肛門狭窄などが原因です。

逆に肛門がゆるくなったのが「**肛門機能不全**」です。

一番多い相談は「赤い血便が出た。痔だろうか？それとも？」というものです。便と混ざっていない鮮血がでた場合は痔からの出血の頻度が多いのですが直腸からの出血の可能性もあります。

基本的にこの両者を区別することは困難です。

日本人の3人に一人が痔持ちです。当然、痔持ちの方が直腸の病気にもなるというのも、めずらしくないことです。

痔があつて、便の表面に血が付着している「痔だろう・・・」と決め付けるのは危険なことです。



血便を見たら・・・「痔だろう」と決め付けずに検査を受けましょう。

**当院では、外科において“大腸肛門科”の
診察を実施しております。**

病院名変更にかけて

医療法人敬愛会 理事 横田寿人

今年の四月から病院名が「山口病院」から「東近江敬愛病院」に変わりました。病院名の中にある「敬愛」は、西郷隆盛の「敬天愛人」という理念に由来しています。

西郷は三十歳のとき、同志であった清水寺の住職・月照をかばいきれず、二人で投身自殺を図ったのです。その結果、月照は絶命し、西郷だけが奇跡的に蘇生したそうです。西郷はこの事件を通して、天命というものを自覚するようになっていきます。そこから「天を敬い、人を愛する」という理念が生まれたようです。この理念にもとづいて、故山口睦彦前理事長が病院を開設されたのです。平成十三年からは、間嶋院長が理事長に就任され、病院のスタッフ全員と地域医療に取り組んでおられます。私は縁があって三年前から病院の理事の仕事をしていただくようになり、月に一度、病院の会議に出席しています。

昨年の八月にも会議に出席したのですが、会議が終わって九月の日程を決める際、間嶋理事長が「今年は月曜日ですね。」と独り言のように話されました。会議の日は木曜日と決まっています。私は一瞬、理事長が何を言われているのかわかりませんでした。九月二十六日が前理事長の命日なのですが、今年月曜日だと話されていたのです。

病院名は変わりましたが、そのことを一番喜ばれているのは山口睦彦前理事長だろうと私は思っています。

医療従事者対象の地域連携クリニカルパス研修会開催

5月13日（土）八日市平和堂4階アピアホールにて、看護連盟東近江地区支部と東近江敬愛病院の協賛により「連携クリニカルパス研修会」を開催いたしました。講師は日本看護連盟常任幹事・前仁愛会浦添総合病院の副院長兼看護部長の永池京子先生をお招きし、「患者様・御家族が安心して在宅に戻ることができる連携クリニカルパスを勧めるには」と題してのご講演で、48名が参加されました。近辺からはもとより大津、甲賀方面からも参加していただきました。看護者だけでなく他職種の方々にお集まりいただきました。今後の地域医療につなぐことができると考えています。

編集後記

本年度4月の診療報酬改正に続き、7月には介護保険の改正が行われます。今後は、効率的な(?)医療提供体制確立のため、サービス重複の予防、医療・介護・年金の役割分担を明確にするため、医療は医療保険、介護は介護保険、生活は年金保険でカバーするという原則論が展開されると思われます。これにより、療養型施設におけるホテルコスト(生活にかかる費用)の自己負担化が拡大すると予想されます。

患者様や利用者の皆様には大変厳しい「医療制度改革」です。病院にも厳しいです!!!

(文章:H)